

多摩地域の保健所増設についての都議会の会派へのアンケート結果

多摩地域の保健所増設を求める会

6 月には都議会議員選挙があります。多摩地域の有権者に都議会各会派の保健行政へ考えを提示し、判断材料としていただきたく、次の様なアンケートを実施しました。

1. 多摩地域の保健所の数について、どうお考えですか。() 内に○印でご回答ください。

- () 現在の数で適切である
- () 保健所を増設すべきである
- () 保健所はさらに削減すべきである

2. 保健所の役割や多摩地域の保健所体制などについてのお考えをお聞かせください。

6月10日現在、8つの会派（所属議員数は都議会の過半数を超す）から回答をいただきました。

1. 多摩地域の保健所の数について、どうお考えですか。

(回答は事務局に届いた順番)

会派名	回答
日本共産党都議団 (19 人)	増設すべき
無 (都議会生活者ネットワーク) (1 人)	増設すべき
無 (グリーンな東京) (1 人)	増設すべき
ミライ会議 (4 人)	増設すべき
都民ファーストの会 東京都議団 (26 人)	無答
都議会立憲民主党 (13 人)	増設すべき
(無) 新時代の八王子 (1 人)	増設すべき
会派名記載なし回答	現在数で適切

2. 保健所の役割や多摩地域の保健所体制などについてのお考えをお聞かせください。

(回答は事務局に届いた順番)

日本共産党都議団 (19 人)

保健所は、感染症対策や食品・環境衛生など、住民の健康と命を守る拠点の一つとして重要な役割を担っています。ところが、新型コロナ危機の中で保健所はパンク状態になり、「何度かけても電話がつかない」「PCR 検査を受けたくても受けられない」という都民の悲鳴が広がりました。

これは、これまでの都政が、保健所の体制を弱めてきたからです。都が主に責任を持つ多摩地域の保健所数は 1994 年の 17 ヲ所から現在では 7 ヲ所に減らされました。その結果、多摩府中保健所は 100 万人、多摩小平保健所は 75 万人の人口をかかえ、西多摩保健所は東京都の 4 分の 1 の面積を担当するなど、深刻な状況になっています。

都は「都保健所のあり方検討会」の報告 (23 年 8 月) を受け、今後の方針「都保健所の体制・機能の強化について」をまとめましたが、保健所職員の一部増員などだけで、保健所増設への言及はありません。

日本共産党は、都民の健康と命を守り、次のパンデミックなど危機に備えるために、保健所の増設・拡充を…一貫して求めています。

今回の都議会議員選挙の公約では、①多摩地域の都の保健所を段階的に現在の 5 ヲ所から 15 ヲ所へ 3 倍に増やし、保健師の増員を行うこと、②「公衆衛生医師」養成・確保を強化することを掲げています。

都民の命と健康を守るため、保健所の増設・拡充を一緒に実現しましょう。

無（都議会生活者ネットワーク）（1 人）

コロナの感染拡大時には、保健所も自治体も混乱する事態となりました。特に多摩地域では、保健所と自治体との連絡や情報共有に多くの課題を抱えていることがわかりました。その経験を教訓にパンデミックに備えて、医療機関も含めた感染者への支援体制をつくるためのし

くみが必要です。
また、感染症対策だけでなく、例えば精神保健など専門的なスキルが必要な分野で保健所の果たす役割は大きく、機能強化が必要です。

グリーンな東京（1 人）

多摩地域の保健所は 1989 年には 17 ヶ所ありましたが、2021 年には 7 ヶ所まで削減され、100 万人を超える市民を対象とするところもあります。
私の選挙区である小金井市にも現在保健所はありません

ん。 コロナ禍では保健所削減がもたらしたぜい弱さが顕在化、不安と混乱、いのち。危険が拡大しました。
東京都による保健所の増設は 急務です。

ミライ会議（4 人）

保健所が広域化されたことによって、自治体の連携が遅く、情報の共有も遅いと感じる。
多摩小平保健所では、小平市、東村山市、清瀬市、東久留米市、西東京市の 5 つの市を管轄しており、コロナ

禍では、市内にどのくらいの人数のコロナ罹患者がいるのか、把握するのに時間を要した。
また、災害時には市町村連携をしていくことが、とても重要だと考える。

都民ファーストの会 東京都議団（26 人）

多摩地域の保健所は、1997 年に 17 保健所・14 保健相談所が統廃合されて 12 保健所となり、さらに 2004 年には 7 保健所に再統廃されました。現在は都道府県型の東京都保健所が 4 か所（西多摩保健所、南多摩保健所、多摩立川保健所、多摩府中保健所、多摩小平保健所）と八王子市保健所、町田市保健所の計 7 か所となっています。人口 100 万人あまりを管轄する多摩府中保健所や東京都の三分の一の面積を管轄する西多摩保健所など、など、特にコロナ禍において、その業務が過剰化したことを深刻に受け止めています。

代表質問でも我が会派からは、保健所における人員不足を指摘し、保健医療人材の計画的な育成も求めてきました。令和 5 年 8 月には、都保健所のあり方検討委員会の報告書が取りまとめられ、体制・機能の強化や市町村との連携強化を進めてきています。
また、DX を活用したスムーズな区市町村との連携体制なども後押しをしてきました。 多面的なアプローチで地域保健サービスの向上を図り、平常時から緊急時まで対応できる強靱で効率的な保健医療体制の実現を目指してまいります。

都議会立憲民主党（13 人）

コロナ禍で明らかなように保健所の担う役割は極めて重要です。また、引き続き、保健所体制の強化に取り組んでいく考えです。

（会派名記載なし回答）

コロナ禍を機に感染症対策などの有事の連携体制の強化が課題として浮き彫りになったことを踏まえ、平時からシステム連携や情報共有を進めるべき。

（無）新時代の八王子（1 人）

多摩地域は広く、地域ごとの特徴もさまざまだが、現状では設置数が不十分だと考えます。特に、多摩府中保健所のように、1 つの保健所で 100 万人以上の住民をカバーしているところもあり、十分とは言えません。
今後、感染症対策や高齢化への対応など、ますます保

健所のニーズが高まる中で、住民が適切に利用できるよう単に人口比などで設置するのではなく、移動距離や高齢化率などそれぞれの地域の実情に応じた設置が必要だと考えます。